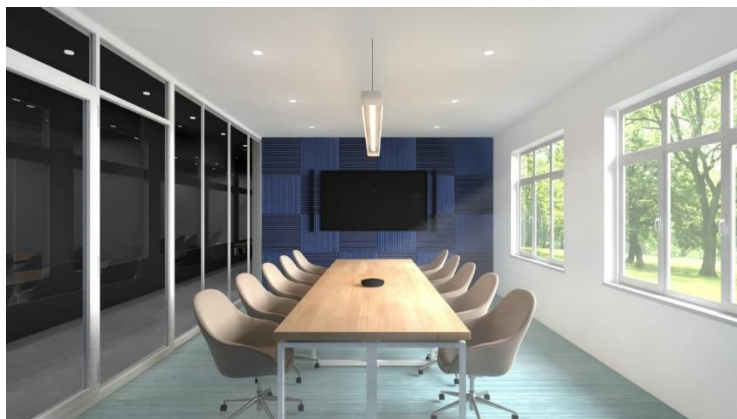


## ヤマハ 遠隔会議システム『ADECIAテーブルトップソリューション』が 「Microsoft Teams」の認定を取得

ヤマハ株式会社の、テーブルトップアレイマイクロフォン『RM-TT』および遠隔会議用プロセッサー『RM-CR』、Dante/PoE 対応ラインアレイスピーカー『VXL シリーズ P モデル』で構成する、遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション『ADECIA テーブルトップソリューション』が、「Microsoft Teams」の認定を取得しました。



遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション  
『ADECIA テーブルトップソリューション』

近年、会議室向けのサウンドソリューションでは、柔軟性があり、使いやすく、対面の参加者と遠隔先の参加者の双方に優れた音声を提供することが求められます。また、「Microsoft Teams」などのコミュニケーションプラットフォームとのスムーズな連携も重要視されています。

今回、机上設置型の有線マイクロフォンとプロセッサー、スピーカーで構成する『ADECIA テーブルトップソリューション』が、マイクロソフト社の提供するコラボレーションプラットフォーム「Microsoft Teams」の認定を取得しました。『ADECIA テーブルトップソリューション』は、大学の教室やオフィスの中・大規模会議室などに向けて、音の入口から出口までを運用・管理する機器と機能をトータルで提供する遠隔会議システムです。テーブルトップアレイマイクロフォン『RM-TT』、遠隔会議用プロセッサー『RM-CR』、Dante/PoE 対応ラインアレイスピーカー『VXL シリーズ P モデル』に加え、PoE スイッチの4製品でシステムを構成しています。

テーブルトップアレイマイクロフォン『RM-TT』は、標準構成で14台までマイクロフォンを拡張でき、大人数が参加する遠隔会議に対応します。また、ケーブル接続形態はスター型トポロジーを採用し、マイクロフォンとPoE スイッチをLAN ケーブルで直接結線することで、広い会議室でも、ケーブル同士が干渉しない、かつフレキシブルな配線を行えるようになりました。さらに、マイクロフォン本体にDSPを搭載しており、複数台を使用する場合にも、個々に収録した音声に最適な補正を掛けることで、さまざまな場面で快適な音声を提供します。

『ADECIA テーブルトップソリューション』の詳細は下記製品サイトをご参照ください。

[https://jp.yamaha.com/products/contents/proaudio/unified\\_communications/adecia/index.html](https://jp.yamaha.com/products/contents/proaudio/unified_communications/adecia/index.html)

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

担当：佐藤 圭

TEL. 03-5488-6605